

KOC通信

Vol.7

2025年 秋号

神経内科を新設しました ～認知症・パーキンソン病などの診療予約を 承ります～

川村医師による診察の様子です。

当院の神経内科では、基本的に、認知症やパーキンソン病などの高齢者に多い神経疾患を治療します。



医療法人社団 小室整形外科医院

小室整形外科医院

リハビリ リウマチクリニック

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科(膠原病外来)・皮膚科
アレルギー科・神経内科・オンライン診療(要予約)

〒616-8313 京都市右京区嵯峨野開町21 TEL: 075-871-0519

SNS



ホームページ



神経内科を新設しました

～認知症・パーキンソン病などの診療予約を承ります～

神経内科について

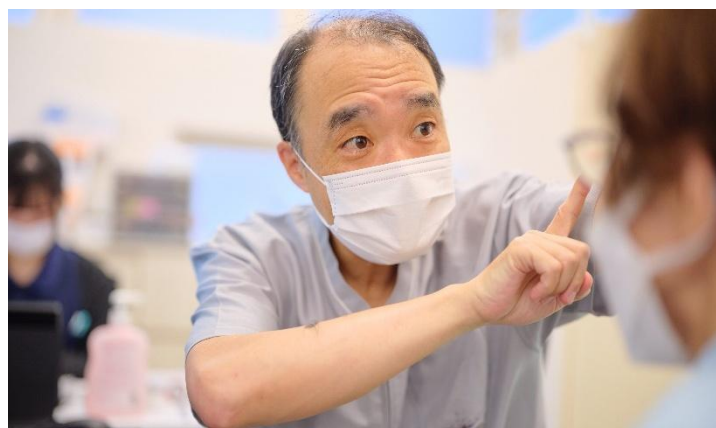
令和7年7月より、神経内科を新設しました。診療は、毎月第1・第3土曜日に、日本神経学会 神経内科専門医の川村医師(非常勤医)が担当します。

「もの忘れ」「動作がゆっくりになってきた」「転びやすくなってきた」など、高齢者の方によくみられる症状は、認知症やパーキンソン病などの神経疾患を発症していることも多いです。

<神経疾患の症状例>

- 頭痛
- もの忘れ
- 動作がゆっくりになってきた
- 転びやすくなってきた
- ふらつき
- 手足に力が入らない
- 喋りづらい

当院の診療



神経内科専門医 川村医師

診察ではまず、症状が神経疾患なのかどうかの振り分けを行います。そして、神経疾患を疑う症状のある方に対しては、検査の必要性を判断し、必要な場合は当院から宇多野病院などの専門医療機関に検査予約をします。その後、当院で疾患をコントロールしていく流れです。

認知症やパーキンソン病の方は、ご家族の通院補助が必要で、なかなか受信することができません。そのため、当院では土曜日に予約制で神経内科外来を開設しました。オンライン診療にも対応しています。

当院の治療方針

神経疾患は、完全に治すことが難しい病気が多いです。そのため、患者様ご自身の病気や症状と向き合って、生活の質を維持できるよう、サポートしていきたいと考えています。

治療では、患者様と共同で意思決定すること(Shared Decision Making)を心がけています。また、薬物療法・リハビリ・環境調整を組み合わせたトータル治療を方針としています。腰痛や関節痛の治療が必要な場合は、整形外科医が担当します。

高齢者の方は特に、リハビリや日常生活

の支援も必要です。また、認知症の場合は、見守りやご家族の介護負担を軽減するためにも、適切なタイミングで介護サービスが利用できるよう、当院地域連携室がケアマネジャーに相談いたします。症状の軽い方は、環境調整を工夫すれば生活の質を維持できるケースも多いです。

年のせいかな？と感じられる症状や体の変化でも、遠慮なくご相談ください。

担当医表



院内研修について



令和7年7月に全職員参加の院内研修を行いました。まず、院長から運営方針と診療方針の話がありました。その後、“リーダーマップ”というツールを用いて、クリニック全体の業務内容を俯瞰的に把握しました。そして、各部門に分かれて、部門の問題や課題、その解決法について意見を出し合い、発表しました。研修では、日常業務におけるリスク管理や部署間の連携につ

いて、具体的な事例を交えて学ぶことができました。参加者からは「他部署との意見交換が有意義だった」との声がありました。

令和7年8月からは接客研修も始まっています。1回目は、「接客と接客の違い」「あいさつと基本動作」などを学びました。

職員一人ひとりの知識と意識の向上を図るため、定期的な研修を継続して参ります。



解説者：小室 尚 (事務長)

理学療法士
解説

要支援リハ 集団体操開始のご案内

要支援リハSORAでは、令和7年8月から1回1時間の「集団体操」を開始しました。介護保険で要支援認定されている方が対象です。

1) 身体をほぐす

まずは、身体を温めて、ケガをしないよう準備をします。ストレッチで背中や腰をゆっくり伸ばし、姿勢もスッキリ！

2) 足腰を鍛える

歩行や立ち座りがしやすくなるように、足の関節を大きく動かし、筋力を少しずつ強くしていきます。転ばないための大切な運動です。

3) バランスと脳のトレーニング

身体の動きをコントロールする運動や、体を動かしながら考える体操も取り入れています。体と脳を元気にする楽しい時間です。

仲間と一緒に声を掛け合いながら取り組むことで、自然に笑顔が広がります。身体も心もいきいきとするための大切なひと時を過ごしてみませんか。

<営業日時>

※2025年9月時点 変更する場合がありますので、お問い合わせください。

	月	火	水	木	金	土
午前 11:30～12:30	-	●	-	●	-	-
午後① 13:30～14:30	-	●	●	●	●	-
午後② 14:30～15:30	-	●	●	●	●	-
午後③ 15:30～16:30	-	●	●	●	●	-

解説者：佐藤 勇貴 (理学療法士)

連携施設
紹介

内田病院

～会長の内田實先生・理事長の内田敦子先生にお話を伺いました～



内田病院

京都市右京区梅津大縄場町6-9
TEL : 075-882-6666

内田病院には、内科、形成外科・皮膚科、消化器内科・外科など様々な診療科があります。病床は63床で在院日数の制限が少ないため、高齢者や事情のある方に余裕を持って入院いただくことが可能です。

小室整形外科医院様からは、ケガや術後の瘢痕、大きなシミやホクロの治療などで、形成外科に患者様を紹介いただくことが多いです。「悪いものだったらどうしよう」「手術を考えたい」「美容外科に行くべき？」などのお悩みに、責任を持って応じます。診断では、保険診療・自費診療を線引きし、丁寧な説明を心がけています。

診療理念は、心のある医師であること。患者様の心に寄り添う医療を行い、満足して帰っていただきたいと考えています。(内田實会長・内田敦子理事長 談)

地域取材

嵐山地域包括支援センター

～介護保険や介護介入に関するお悩みをご相談ください～



嵐山地域包括支援センター

京都市右京区嵯峨野清水町20
中川マンション103
TEL : 075-871-0200

当センターの活動の1つは、介護予防。介護保険の申請手続きの代行や、要支援認定の方のケアプランを策定します。高齢者の筋力維持のためにウォーキングを兼ねたクイズラリーも展開しています。

介護予防には、医療介護の連携が重要です。センターでは、介入が必要な地域の高齢者を把握し、地域の医療機関に繋がります。そして、医療機関には、診察や検査・治療、主治医意見書の記載、リハビリ、介護への意見や指示などを行っていただきます。小室整形外科医院様とは、利用者様の診療、デイケアやリハビリ、薬剤管理など、常に連携を図っています。介護に関するご相談は、当センターにご連絡いただくか、かかりつけの医療機関を通じてご相談ください。(和田センター長・広瀬主任介護支援専門員 談)



医療法人社団 小室整形外科医院

小室整形外科医院

リハビリ リウマチクリニック

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科(膠原病外来)・皮膚科
アレルギー科・神経内科・オンライン診療(要予約)

〒616-8313 京都市右京区嵯峨野開町21 TEL : 075-871-0519

SNS



ホームページ

